



地域の力

教務主任 枝元 由佳子

1月の授業参観では、たくさんの方にご来校いただきました。今回もコロナ対策で出席番号に分けての参観となりましたが、ご協力いただきありがとうございます。子どもたちの様子はいかがでしたか。今年度最後の授業参観ということもあり、成長した姿を見ていただけたのであれば幸いです。

先日、地域の方と一緒に1年生が昔遊び（お手玉、けん玉、あやとり、こま）をしました。当初の計画では12月に行う予定でしたが、年末はコロナウイルス感染症が全国的に増加したこともあり、お互いの体調のことを考慮し1月に延期としていました。実施は3年ぶりとなりました。今回は、クラスごとに行いました。



来てくださった地域の方は、いつも登下校で見守ってくださっている方とも重なり、1年生の子どもたちにとっては毎日登下校を見守ってくださる馴染みの地域の方ということで、安心して楽しく活動することができました。

コロナ禍で地域の方と関わる事が出来なかった時と比べると、やはり直接昔遊びを教えていただくことは、子どもたちの目の色も変わり、とても貴重な時間となりました。実際に1時間の中で、ずいぶん上手になった子どもたちもたくさんいました。もともと昔遊びが得意だった子も地域の方に褒められることで、自己有用感が高まっている様子が見られました。また、「〇〇を教えてください。」と自分から話しかけることができたようになった子もいました。これらこそ地域の力による子どもたちの成長ではないでしょうか。学校の中だけではできない部分を地域の方が補い、協力してくださっています。またそこに至るまでは、地域コーディネーターの田村さんを始めとする地域ボランティアの方たちのお力があります。子どもたちを真ん中に置いて、周りの大人たちが同じ目的で子どもたちを育てる、そこに笠間小学校の素晴らしさがあると思います。今後もぜひ続けていきたい交流です。

コロナ前は、昔遊びの後、給食を一緒に食べてさらに地域の方と交流を深めていました。今年度は残念ながら給食を一緒に食べることはできませんでしたが、今後は給食を一緒に食べられるようになる時代が来ることを願っています。

今年度もあと2か月となりました。どの学年の子どもたちも、次の学年になる準備を各教室で進めています。6年生にとっては卒業する日が近づいてきました。残りの日々を大切に過ごしていけるよう職員一同「チーム笠間」で支援して参りたいと思います。

<卯年から新たに仲間入り>

笠間小に、新しいウサギがやってきました。今後、飼育委員会の子どもたちを中心に、名前を考えていく予定です。ラテちゃん同様、大切に育てていきます。

